

# 公的機関の給食等における有機農産物導入の取組を支援します！

有機農業推進総合対策緊急事業

## 1. 事業の概要

- ・協議会による公的機関の給食等への有機農産物の試験的な導入を行う取組を支援します。
- ・特に、地域内で有機農産物の生産がない都市部等を念頭に、地域外から有機農産物を調達して、試験的に導入する取組を支援しています。

## 2. 具体的な支援内容

### (1) 支援対象

関係者で構成する協議会

### (2) 交付対象経費（上限400万円）

計画の策定、説明会・勉強会の開催（会場借料、消耗品費等）、現地視察会の開催（調査旅費等）、有機農産物購入費（掛かり増し分）、メニューの開発、需要調査等

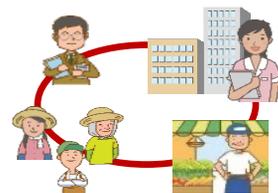
## 3. 事業の取組イメージ

- 市町区村、食材納入業者等の関係者で構成する協議会において、給食等への有機農産物の試験的な導入を行う取組に対して、計画の策定や検討会の開催、有機農産物の購入経費の掛かり増し費用等につき支援します。

### －関係者で構成する協議会（想定される構成員）

市町区村、給食の提供事業者、登録納入業者  
調達業者・団体、有機農産物取扱業者  
生産者、JA、経済連

等



関係者による協議会で  
新たな市場を開拓

### －支援対象となる取組

- ・計画の策定、検討会の開催、先進地域への視察
- ・メニュー開発、需要調査
- ・有機農産物の購入経費の掛かり増し分



生産地



消費地

等



新たな市場（給食等）における  
有機農産物の試験的導入

※事業の公募・採択は(株)マイファームにより実施



## 4. (参考) 学校給食への有機農産物の導入事例

### 地域内からの有機農産物の調達事例 (千葉県いすみ市)

- ・千葉県いすみ市においては、2012年、市、県、生産者、JA、NPO法人等で協議会を結成し、有機稲作の取組を開始。
- ・協議会の取組を踏まえ、2015年から学校給食への有機米の導入を開始し、2018年には学校給食の全量で有機米を使用。

自然と共生する里づくり連絡協議会



市内の小中学校の給食で全量有機米を提供

2018年から、有機野菜についても学校給食への導入を開始

### 地域外からの有機農産物の調達事例

- ・(株) ビオ・マーケット (大阪府) は、2014年から、地域の学校給食に対して、生産地からの有機野菜 (タマネギ、ニンジン、ジャガイモ等) の納入を開始。
- ・事前に各地域の学校給食会と納入量・価格等の調整を行った上で、各学校に個別に配送しており、現在は大阪府内の68校で提供。
- ・このほか、保育園の給食への有機野菜等の納入も実施。

学校給食会

ビオ・マーケット社

小中学校

納入量・価格等の調整

ビオ・マーケット社は契約している産地から有機農産物を集荷

有機野菜の配送

有機野菜を使用した給食

